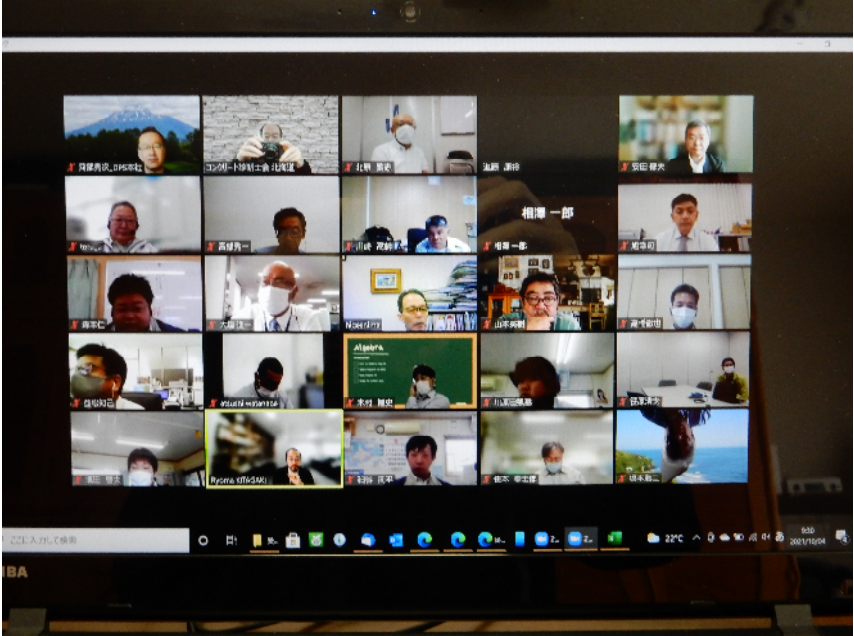


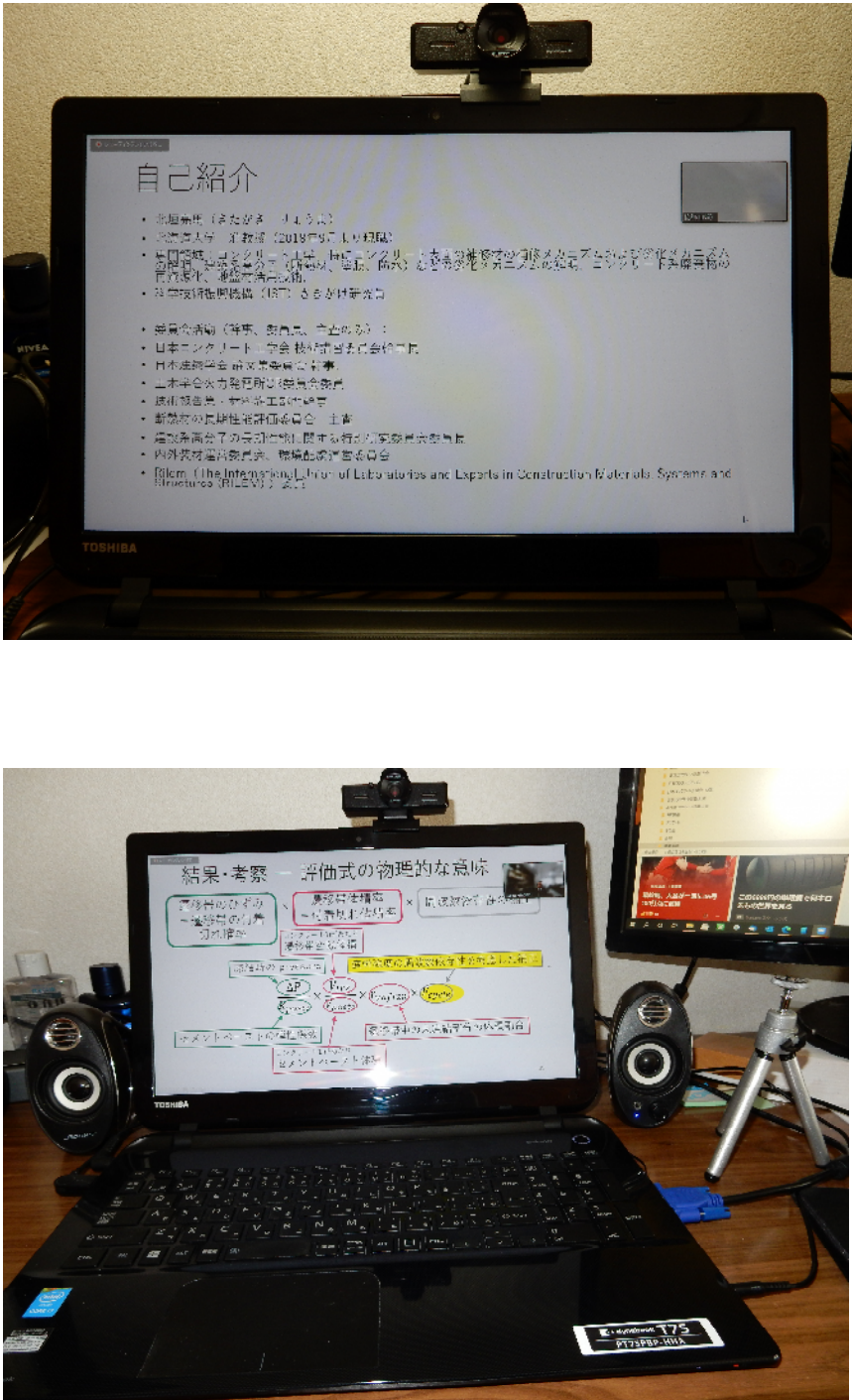
事業活動（研修会・講習会等）報告書－ 1

1	活動名称	令和3年度 第2回コンクリート診断技術研修会 ※参加者：31名
2	実施日時	令和3年10月4日（月） 9:30 ～ 10:30（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称-1	「コンクリートの凍結融解破壊に及ぼすさまざまな空隙の作用力と微視的破壊機構」
4-2	講義の概要	・ Background ・ Nf と最低温度の関係 ・ 空隙の種類と凍害における作用力 ・ 評価式による整理 ・ セメントペーストの弾性係数の算出 ・ 遷移帯空隙量の算出 ・ 遷移帯体積、水セメント比の違いによる当該破壊現象の検証 ・ 実験概要 - 調査・凍結融解試験概要 - 遷移帯空隙量 - 顕微鏡観察 ・ 結果・考察 - 促進凍結融解試験 - ひび割れ画像解析 - 評価式の提案 ・ まとめ
4-3	講師（氏名・所属法人名）	北海道大学大学院工学研究院 建築材料学研究室 准教授 北垣 亮馬 氏

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5-1	実施状況写真	
「コンクリートの凍結融解破壊に及ぼすさまざまな空隙の作用力と微視的破壊機構」 (オンライン方式)		 

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－3

5-2	実施状況写真	
「コンクリートの凍結融解破壊に及ぼすさまざまな空隙の作用力と微視的破壊機構」 (オンライン方式)		 The top photograph shows a Toshiba monitor displaying a presentation slide titled "自己紹介" (Self-introduction). The slide lists the presenter's name, affiliation (University of Tokyo), and research interests in concrete materials and their degradation. The bottom photograph shows a laptop displaying a presentation slide titled "結果・考察" (Results and Discussion). The slide contains a flowchart illustrating the research methodology, starting from the "凍結融解破壊" (Freeze-thaw degradation) process and leading to the "評価式の物理的な意味" (Physical meaning of the evaluation formula).